

日本医史学雑誌 第59巻 第4号

目 次

原 著

- 長谷川泰と慶応義塾
——福沢諭吉との接点を中心に—— …………… 志村 俊郎, 都倉 武之 469
- ゼンネルト (1572-1637) の生涯と業績 …………… 坂井 建雄, 澤井 直 487
- Patents as a Source for the History of Medicine: The Example of the Japanese Medical
Instrument Industry, 1885-1937 …………… Pierre-Yves DONZE 503
- 華岡青洲の春林軒膏薬と李靖十二辰陣
…………… 鈴木 達彦, 足立理絵子, 並木 隆雄, 平崎 能郎, 花輪 壽彦 517
- 明治初期日本における西洋解剖学的人体像の民衆への普及
——1875～7 (明治8-10) 年刊行「人体問答」書掲載の内臓図——
…………… 月澤美代子 533
- 「治療と絶滅」から「過去との対話と改革」へ
——20世紀ドイツ精神医療史——
…………… 梅原 秀元, ハンス-ヴァルター・シュムール 547

ひろば

- イギリス・マンチェスターで開催された第24回国際科学史・技術史・医学史会議
(iCHSTM: International Congress of the History of Science, Technology and Medicine
in Manchester) 参加報告 …………… 月澤美代子 565

資 料

- 華岡青洲 (3代随賢) 末裔 (本家) 所蔵の国別門人録について (2) …………… 梶谷 光弘 571
- ゼンネルト (1572-1637) の書誌 …………… 坂井 建雄, 澤井 直 587
- 池田文書の研究 (47) …………… 池田文書研究会 611

記 事

- 例会記録 …………… 621

書 評

- 小堀桂一郎著『森鷗外 日本はまだ普請中だ』…………… 岡田 靖雄 621
- 佐藤雅浩著『精神疾患言説の歴史社会学
——「心の病」はなぜ流行するのか——』…………… 橋本 明 623

書籍紹介

- Bay, Alexander R.: “Beriberi in Modern Japan: The Making of a National Disease”
(ベイ『近代日本における脚気：国民病の形成』) …………… 坂井 建雄 625

京都橋大学女性歴史文化研究所編『医療の社会史——生・老・病・死』	松村 紀明	625
片桐一男著『蘭学家老 鷹見泉石の来翰を読む 一蘭学篇一』	松村 紀明	626
投稿規定		627
編集後記		629
日本医史学雑誌 第59巻 総目次		630
日本医史学会会報		639

《本号の表紙絵》

Map 2, in John Snow, *On the Mode of Communication of Cholera* (1855)

(ジョン・スノウによるロンドンの水道供給とコレラ流行の分析)

コレラ流行に見舞われた1854年のロンドン。ソーホー地区ブロード・ストリート周辺のコレラ患者のクラスターに注目したジョン・スノウ医師(1813–1858)は、地道な調査の結果、患者たちが同じ井戸から水を汲み使用していたことに気づいた。疫学の興隆の契機のひとつとして、「ブロード・ストリートの井戸」のエピソードは有名である。スノウは井戸のみならず、水道水にも目を向けていた。当時のロンドンでは複数の民間会社がエリアごとに給水していた。地図上の水色の地域はSouthwark and Vauxhall Company、赤色の地域はLambeth Companyの給水区域である。スノウは、隣接する両社の区域のうち、前者の区域内ではコレラ患者が多発しているのにたいし後者の区域では発生が少ないことに気づき、前者の供給する水の汚染がコレラ伝播に関係していると考えた。

(永島 剛)